

桜の花が終わったら夏かと思わせるような暑い日になり気忙しかったのですが、今度は季節外れの寒さに閉口しています。朝、肌寒いかなと思ったら昼間は25℃超えの夏日になって夕方・夜は寒いという感じです。緑の5月になりましたがスカッとした青空にはなかなかありません。梅雨がくる前に五月晴れの日が来なくてはね。さて、さて今日は青空が顔を出してきましたが、サンシャイン SunshineDay!になるでしょか？ ゆん・なんの子どもたちは新学期が始まってのゴールデンウィークにほっと一息かな？ 体調を崩す子もいましたが、回復は早くホットしています。この休みの間、アルバイトもお休みして県外に出る子もいます。楽しいバケーションを過ごして無事に元気に戻ってきてくださいね。新しい学校の新しいシステムでの勉強に励んでいる子も一息ついてリフレッシュしてください。我々スタッフは交代で出勤しているので、誰もまとまった休みは取れていませんが、子どもファーストで子どもたちの日々の生活がよりよくなり、スタッフも無理なく働けるよう知恵を絞っています。



歌舞伎のお話し

実は、先月、歌舞伎を観にいきました。演目は「与話情浮名横櫛」(よわ なさけ うきなよこぐし)と舞踊の「連獅子」(れんじし)でした。「与話情・・・」では主人公の与三郎を片岡仁左衛門、ヒロインお富を坂東玉三郎が演じていました。この二人の奇麗なこと！二人とも70歳を越しているのにこの美しさ！ただただ凄い！と感嘆しました。この演目は昭和30年代に春日八郎の唄でヒットした「お富さん」に謳われられていたのです。♪死んだはずだよ お富さん～生きていたとは お釈迦様でも知らぬ仏の～(^^♪とその頃大ヒットしていたのか、私も意味も分からず♪死んだはずだよ」と口ずさんでいました。その歌詞の頭が「♪いきなくろべい みこしのまつに～」なのですが後年になって「粋な黒塀」とわかったのですが、「みこしのまつ」は「御神輿の松」と長いことそう思っていました。でも実は「見越しの松」で塀を越して見られる松のことでした。それはお富さんの住む妾宅の情景でした。長年違う意味でわかったような「お富さん」のメロディーが頭の中から聞こえてきます。エッサオー ゲンヤダナ(源治店) もう一つ感嘆したのにお富さん(玉三郎)の座った姿の美しいこと！与三郎(仁左衛門)が滔々と今までの二人のいきさつを述べている間中(5分以上)もその美しい姿勢をくずさなかったのです。凄い！鍛えているのですね。来月も私の歌舞伎話しを聞いてくださいね～



ゆんたくホームのゆんたくさびら

(おしゃべりしましょう)

4月に入学式を迎えたAちゃんは、少し緊張した様子も見えましたが、元気にゆんたくを出発しました。慣れないこともたくさんあると思いますが、楽しく学校に通えているようです!(^^)!

そして、ゆんたくではこの春からメンバーが増えました！さらに賑やかなホームとなりました！！進学・進級といった環境の変化や季節の変わり目で、少し体調を崩す子もいましたが、みんなで楽しく新年度を迎えることができました(^^♪



なんくるはなんくるないさ～

(なんとかなるよ！)

なんくるのBちゃんも4月に入学式を迎えました。ピカピカのスーツを着て入学式に行きました！後ろ姿がとてもしっかり輝いていました。学校の勉強は大変なようですが、アルバイトも手を抜くことなく両立を頑張っています。

進学・進級・新しいアルバイト等、みんなそれぞれ新しい生活を始めました。慣れないことも多く、まだまだ気持ちが休まらない毎日かもしれませんが、体調を崩さないように楽しく過ごしてほしいですね！！



らいげつ  
来月のキッチンゆんたくのご案内

テイクアウトの関係でメニューを  
カレーライスに戻します。



2023年

6月21日 (第3水曜日) かいさい 開催

お知らせ

毎月第三水曜に開催中の、  
キッチンゆんたくをお手伝いして下さる  
ボランティアの方を募集しています!!  
興味がある方はゆんたくへ連絡を!!

(TEL : 075-383-0926)



5月のキッチンゆんたく

メニュー♪

- ・カレーライス
- ・サラダ (パスタ)

夕方5時~なくなり次第終了

利用料：無料(受付に募金箱を設置しています)

会食にご協力ください!

お菓子などは会食の会場に設置しています!  
感染対策に留意して会食とテイクアウト

(テイクアウト限定 35食)の両方で開催します!

なくなり次第終了です。早めにきてね♪

※※お車での来場はできません※※

徒歩・自転車でお越しください

**Thankful**

近隣の会社K様より金一封を頂きました。また、京都フードバンク様、京都フードセンター様からはお米や食品、お菓子を頂きました。  
皆様、ありがとうございます!

Thanks☆



むかし ばなし  
昔 話

じゅうにし ゆらい  
十二支の由来

大昔の話 神様が『1月1日の朝、1番から12番までに来たものを1年交代で動物の大將にする』という手紙を書きました。それを受け取った全国の動物たちは、自分が1番になろうと翌朝暗いうちから一斉にスタートしました。でも猫だけは、『1月2日の朝』とネズミから聞いていたので、出発しませんでした。犬と猿は最初は、仲良く並んで走っていたのですが、そのうち丸木橋の上で大喧嘩を始めました。いよいよ新年の太陽が昇った時、前日の夕方から出発していた牛が一番に現れましたしかし牛の背に乗っていたネズミが『神様新年おめでとございます チュウ』と飛びおり、神様の前に走って行きました。一番はネズミになってしまったので牛は『モウ、モウ』と悔しがりました。続いて虎が到着し、そして兎、龍がやってきました。

こうして次々動物たちが到着し、蛇、馬、羊、猿、鳥、カエルの順番となりました。13番目になったカエルはがっかりして『もうカエル』と言い帰って行きました。神様と十二支達の酒盛りが始まりましたが、犬と猿はまだ喧嘩をしていました。そこへすごい剣幕で猫が現れ、ネズミを追いかけてまわしました。だから今でも、猫はネズミを追いかけていて犬と猿は仲が悪いという事です。十二支は昔、時刻や方角にも使われていました。

昔 話 またみてくださいな T・S